

福祉サービス事業 フリーダム創生
就労継続支援B型（工房ナザレ）2019年事業計画書

従業員数

管理者（兼務） 1名 サービス管理責任者 1名

職業指導員 3名 生活支援員 2名

利用者数（定員35名）

実利用者 知的障害者22名 精神障害者3名 合計25名

（知的障害者の内身体障害との重複6名・視覚障害との重複2名）

【運営目標】

利用者が自立した日常生活、又は社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練、その他の便宜を適切かつ効果的に行います。

また、地域との結び付きを重視し、利用者の所在する市町村や他の障害福祉サービス事業者、相談支援事業者、障害者支援施設等、及び保健医療サービス等を提供する者との密接な連携に努めます。

障害福祉サービスの事業などの人員、設備及び運営に関する基準に定める内容の他、その他の関係法令等を遵守し、事業を実施するものとします。（運営規定より）

- 1、利用者一人ひとりに大人として接し、個人の尊厳をまもります。
- 2、利用者が自分の持てる能力を活かし、生産や販売に携わる環境を整え、働くことの充実感や喜びを感じることができるよう努めます。
- 3、販売売り上げを伸ばし、利用者の賃金アップによる就労意欲の向上に努めます。
- 4、身体的虐待、ネグレクト、心理的虐待、性的虐待、経済的虐待を防ぎ適切な支援を行います。

【サービス（支援）内容】

サービス担当者会議を行い、利用者の個別支援計画を立てます。その計画内容に基づき情報をスタッフで共有し支援を行います。

支援内容としまして就労に必要な知識、能力向上のための訓練、生産活動（製菓製パン商品と紙漉き製品の製造から袋詰めまで）販売（街頭販売及び施設内定期販売等）、生活相談、健康管理、その他必要な介護、訓練、支援、相談、助言を行います。

【支援効果と課題】

- 1、利用者一人ひとりに大人として接し、個人の尊厳をまもります
効果：利用者、スタッフお互いが言葉使いや態度等に気を付けることによって正しい関係を保つことができます。
課題：常に心がけていないと礼儀を失した言葉や態度になってしまい、良い相互距離が保てなくなることがあります。
- 2、利用者が自分の持てる能力を活かし、生産や販売に携わる環境を整え、働くことの充実感や喜びを感じることができるよう努めます。
効果：利用者個人と話し合っって作った個別支援計画に基づいて作業や販売等を行うため、能力の向上とともに達成感を持つことができます。
課題：目標等が達成できない時に自信喪失に繋がる場合があるのでフォローする必要があります。
- 3、販売売上げを伸ばし、利用者の賃金アップによる就労意欲の向上に努めます。
効果：少しでもより良い生活を望めるため、働くことの意義を見出すことができます。
課題：安定した販売の売上げ収入の確保や、新商品の開発の必要があります。
- 4、身体的虐待、ネグレクト、心理的虐待、性的虐待、経済的虐待を防ぎ適切な支援を行います。
効果：虐待の防止によりひとりひとりが安心して働ける環境になります。
課題：これくらいの注意は必要と指導の延長で虐待の発生する恐れがあります。